

## 19日行動連帯メッセージ

ソウル、日本大使館前の「19日行動」に参加のみなさんへ、東京・国会前から心からの連帯のメッセージを送ります。

いま、日本でも、第二次世界大戦中の強制動員、徴用工問題での韓国政府のあらたな「提案」に関心が寄せられています。私たちは、当事者の意思を尊重せず、日韓両国の政治的、軍事的関係の強化のための「提案」では、積年の懸案を解決することはできないと思います。

同時に、ロシアによるウクライナ侵略と朝鮮半島での軍事的緊張の高まりを口実にした日本、韓国、アメリカの軍事同盟の強化が、東アジアでの戦争の危険性を高めていることを強く懸念します。今日の19日行動も、対話と外交による平和の枠組み作りを日本政府に迫る行動として実施しています。

日韓両国の市民が、戦争の危機を乗り越えるために連帯するためにも、日本による植民地支配のもとで人としての尊厳を奪われた「慰安婦」、「徴用工」の方々への日本政府による謝罪と賠償は不可欠です。それは、他国に軍事的圧力を加える「戦争する国」に再びならないことを示すことになるからです。

その立場に立とうとしない頑迷な日本政府を突き動かすために、ソウルと東京で、戦争の準備ではなく平和の準備をと、ご一緒に声をあげ続けましょう。ともに連帯のたたかいを強めましょう。

2023年3月19日

軍拡やめろ！軍事費（防衛費）増やすな！暮らしをまもれ！入管法改悪反対！3・19国会議員会館前行動